

今後の予定

村松健

(原子力安全部会総務小委員会)

- 原子力安全部会の設立目的

「原子力安全に関連した**研究者間の交流と情報交換**を積極的に行い、また、**研究活動を支援**するとともに、**原子力安全に係る事項について情報を発信**し、原子力利用における安全確保とそれに関する理解の促進に貢献する」

- 今回会合の趣旨

- ・ **福島事故に関し、「何が悪かったか、今後何をすべきか」について議論する。**原子力学会はわが国の**アカデミア**を構成する**組織**であることを踏まえ、学会としてあるいは**原子力安全部会**として何をすべきかの観点を重視する。
- ・ 原子力は多くの技術の総合であり、福島事故を含め、事故は技術分野の隙間で起きることが多い。今回のセミナーは、事故そのものの解説ではなく、事故によって示された課題を踏まえて今後より安全な原子力を確立していくために、**技術分野間あるいは産官学間の相互理解を進めること**を目的とする

今後の予定(続き)

- 今回セミナーの結果のとりまとめと公開
 - ー 議事録の作成(幹事、学生連絡会有志)
 - ー 資料及び議事録を安全部会ホームページで公開
(様々な情報・意見をそのまま産、官、学を含む会員間、公衆で共有)
- 春の大会、原子力安全部会全体会議にて報告と討議
 - ー 3月20日12:00-13:00
 - ー 討議結果を整理し報告
 - ー セミナーの開催結果を踏まえて原子力安全部会の今後の活動方針を議論し、24年度以後の活動につなげる